

講義名	福祉サービスの組織と経営		
科目区分	学部専門科目		
担当教員	渡邊 健		
開講期・曜日・時限	前期 木曜日 2時限	授業形態	
	2014年度 サービス産業学部 サービスマネジメント学科 福祉マネジメントコース / 2014年度 サービス産業学部 サービスマネジメント学科 サービス心理コース / 2014年度 サービス産業学部 サービスマネジメント学科 スポーツ健康マネジメント / 2014年度 サービス産業学部 サービスマネジメント学科 サービスマーケティング / 2014年度 サービス産業学部		
履修開始年次	3年生	単位数	2
		備考	

主題と概要

福祉サービスの多くは、自治体・社会福祉法人等が中心となって実施されている。なかでも、対人サービスをともなう直接事業の多くは社会福祉法人が歴史的にも今日的にもその役割を担っている。こうした事業は、法律・制度に則って運営、実施するものが多く、実施組織の多くは「運営」という考えはあるものの「経営」という意識は希薄な場合が多い。しかしながら、2000年の介護保険制度の導入以後は独立採算・直接契約等の導入や民間企業等の事業参入解禁を受けて、事業経営という考え方が重要性を増している。そこで、社会福祉法人の組織と事業を中心に社会（公共）サービスを担う組織の経営の現状と課題について学習を進める。

到達目標

非営利組織経営やマネジメントについて基礎知識を習得する。

提出課題

適宜授業のなかで提示する。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック

授業で提示したテーマに対する小レポートについてコメントを行う。

評価の基準

中間および期末に課すレポート、対面でない授業期間中のレポート、授業で適宜提示する課題に対する小レポート、および講義への参加姿勢により評価する。

履修にあたっての注意・助言他

配布するレジュメは、学習目標到達のために重要なキーワードを提示するものなので、大切に保管すること。「評価の基準」の聴講態度は減点法であり、私語・携帯電話の着信音、メール等の操作等が含まれる。

教科書
・教科書の指定なし。

プリント資料及び参考文献

【プリント】…随時、授業で配布・紹介。
【参考文献】…新・社会福祉士養成講座 11 「福祉サービスの組織と経営」中央法規 2017年

授業計画

講義の意図と講義計画、学習内容のキーワード
福祉サービスにおける組織
福祉サービスの事業主体とサービス提供組織
福祉サービスの経営管理
福祉サービスの制度と政策
福祉サービスにかかわる組織や団体
社会福祉法人制度の基本的性格と組織
社会福祉法人以外で福祉にかかわる組織や団体
その他の組織や団体…医療法人、営利法人、公益法人等
福祉サービスの組織と経営の基礎理論
社会福祉経営の実際 組織
社会福祉経営の実際 マネジメント
社会福祉経営の実際 リスクマネジメント
人材育成と人事管理・財務会計
福祉サービスの将来展望とサービス組織のあるべき方向

授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）
イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート
エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション
カ：実習、フィールドワーク

準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

毎回提供する講義資料を整理し、講義を振り返ること。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

実務経験の有無及び活用

備考